



## ガバナーメッセージ

国際ロータリー第2510地区

2022-2023年度ガバナー 石丸 修太郎  
(札幌西RC)

暑いと思っていた夏がいつの間にか過ぎ、涼しい風が吹く季節になりました。そのような季節の移ろいを感じながらクラブ訪問を続けています。9月号では江別RCへの訪問までを書かせて頂きましたが、その後のクラブ訪問記です。

8月8日の週には、長沼RC、千歳セントラルRC、北広島RC、恵庭RCと第7グループのクラブにお邪魔しました。途中雨にも当たりましたが、お邪魔したクラブではとても温かく迎えて頂きいろいろなお話を聞かせて頂きました。

8月15日の週には、森RC、函館RC、函館五稜郭RCと道南のクラブを回りました。行きと帰りの道中は良い天気でしたが、滞在した日は雨で函館山から見ると雲と雨にさえぎられた函館の市街の風景でしたが、それなりに風情がありました。

その翌週も再度250kmを走り道南に出かけて、函館亀田RC、函館東RC、江差RC、函館北RC、七飯RCと最後に北斗RCにお邪魔して来ました。2023年にクラブを解散するというクラブでは、私としては初めてのクラブの解散に関するお話をする機会に恵まれました。

8月29日の週には、白老RC、苫小牧北RC、苫小牧東RC、苫小牧RCと第12グループのクラブを回ることができました。同じホテルでの例会が続きましたが、出された食事は全て異なり、ロータリアンが居るホテルの気遣いに関心しました。

9月に入り5日の週には、伊達RC、室蘭北RC、室蘭東RC、登別RC、室蘭RCと洞爺湖RCの第9グループの6つのクラブを一気に回ることが出来ました。

夜間訪問となったところでは、お誘いは断らず例会後の飲み会にも参加して話に花が咲くこともしばしばでした。会員のお店に行くことができるのも楽しみの一つです。

いずれのクラブにおいても、ガバナー補佐の皆さんが事前に訪問して、地区の目標などについてお話して頂いていましたので、私としてはとても話がスムーズで大変有り難く思っております。

また、それぞれのクラブ協議会において委員長さんたちにロータリーに対する想いを伺っていますが、これが本当に楽しく、それぞれの方のそれぞれのロータリー観があることが分かりそれぞれのクラブの雰囲気伝わってきます。

それにしても、町村の首長さんには多くのロータリアンが居るのに市長さんにはロータリアンが居らず、名誉会員というケースが多くありました。何か不思議な気がしました。

話は、変わりますが東京の私の同期のガバナーが9月10日に地区大会を開催したので、お邪魔してきました。プリンスホテルの一つで開催しましたが1,000人以上集まり、皆さんマスクはしていたとはいえ、立食での懇親会には驚きました。同じプリンスホテルでも札幌とは全く対応が違うのはどうしてなのか不思議です。

世の中理解できないことが多いですね。ウクライナにおける非生産的活動も大きな謎ですが、これが人間の性なのでしょう。ロータリーが目指す世界平和は絵に描いた餅なのでしょう。薄学非才の身としては理解に苦しむことばかりです。